

第 2 4 号議案

平 成 2 9 年 度 小 笠 原 村

浄 化 槽 事 業 特 別 会 計 予 算

(別紙)

平成 29 年度小笠原村  
浄化槽事業特別会計予算  
予 算 総 則

平成 29 年度小笠原村浄化槽事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の総額及び区分)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 14,690 千円 と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

平成 29 年 3 月 7 日提出

小笠原村長 森 下 一 男

# 第1表 歳入歳出予算

歳入

(単位：千円)

款	項	金額
1. 分担金及負担金		1
	1. 負担金	1
2. 使用料及手数料		4,372
	1. 使用料	4,360
	2. 手数料	12
4. 都支出金		1
	1. 都補助金	1
5. 繰入金		10,313
	1. 繰入金	10,313
6. 繰越金		1
	1. 繰越金	1
7. 諸収入		2
	1. 村預金利子	1
	2. 雑収入	1
歳入	合計	14,690

歳出

(単位：千円)

款	項	金額
01. 総務費		9,686
	01. 総務管理費	9,686
03. 公債費		4,003
	01. 公債費	4,003
04. 諸支出金		1
	01. 繰出金	1
05. 予備費		1,000
	01. 予備費	1,000
歳出	合計	14,690

第 2 4 号議案

平 成 2 9 年 度 小 笠 原 村

浄 化 槽 事 業 特 別 会 計 予 算 説 明 書

# 第1 歳入歳出予算

## 歳入歳出予算総括表

### (1) 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1. 分担金及負担金	1	1	0
2. 使用料及手数料	4,372	4,248	124
×. 国庫支出金	0	3,465	3,465
4. 都支出金	1	1	0
5. 繰入金	10,313	9,112	1,201
6. 繰越金	1	1	0
7. 諸収入	2	225	223
×. 村債	0	3,100	3,100
歳入合計	14,690	20,153	5,463

## (2) 歳出

(単位：千円)

款	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国 都 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
1 総 務 費	9,686	8,455	1,231			9,686	
× 建 設 改 良 費	0	6,930	6,930				
3.公 債 費	4,003	3,767	236			4,003	
4.諸 支 出 金	1	1	0	1			
5.予 備 費	1,000	1,000	0			1,000	
歳 出 合 計	14,690	20,153	5,463	1	0	14,689	0

歲 入

款	本 年 度	前 年 度	比 較
項			
目			
1.分担金及負擔金	1	1	0
1 負擔金	1	1	0
1.工事負擔金	1	1	0
2.使用料及手数料	4,372	4,248	124
1 使用料	4,360	4,236	124
1.浄化槽使用料	4,360	4,236	124
2 手数料	12	12	0
1.手数料	12	12	0
× 国庫支出金	0	3,465	3,465
× 国庫補助金	0	3,465	3,465
× 浄化槽整備推進事業国庫補助金	0	3,465	3,465
4.都支出金	1	1	0
1 都補助金	1	1	0
1.浄化槽整備推進事業都補助金	1	1	0
5.繰入金	10,313	9,112	1,201
1 繰入金	10,313	9,112	1,201
1.繰入金	10,313	9,112	1,201
6.繰越金	1	1	0
1 繰越金	1	1	0
1.繰越金	1	1	0
7.諸収入	2	225	223
1 村預金利子	1	1	0
1.村預金利子	1	1	0
2 雑入	1	224	223
1 雑入	1	224	223
× 村債	0	3,100	3,100



(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1.工事負担金	1	科目存置 1
1.浄化槽使用料	4,357	浄化槽使用料現年度分 4,357
2.過年度分	3	浄化槽使用料過年度分 3
1.設計及竣工検査手数料	12	設計及竣工検査手数料 12
		廃目
1.浄化槽整備推進事業費	1	科目存置 1
1.一般会計繰入金	10,313	一般会計繰入金 10,313
1.繰越金	1	科目存置 1
1.村預金利子	1	科目存置 1
1.雑入	1	科目存置 1

款			
項	本 年 度	前 年 度	比 較
目			
× 村債	0	3,100	3,100
× 浄化槽整備債	0	3,100	3,100
歳 入 合 計	14,690	20,153	5,463

(単位：千円)

節		説明
区 分	金 額	
		廃目

歳 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			一 般 財 源
				特 定 財 源			
				国都支出金	地 方 債	そ の 他	
1 総務費	9,686	8,455	1,231			9,686	
1.総務管理費	9,686	8,455	1,231			9,686	
1.総務管理費	4,064	4,068	4			4,064	
				(他) 浄化槽使用料		2,551	
				(他) 一般会計繰入金		1,512	
				(他) 村預金利子		1	
2.業務管理費	5,622	4,387	1,235			5,622	
				(他) 工事負担金		1	
				(他) 浄化槽使用料		1,806	
				(他) 過年度分		3	
				(他) 設計及竣工検査手数料		12	
				(他) 一般会計繰入金		3,799	
				(他) 雑入		1	
× 建設改良費	0	6,930	6,930				
× 建設改良費	0	6,930	6,930				
× 建設改良費	0	6,930	6,930				
3 公債費	4,003	3,767	236			4,003	
1.公債費	4,003	3,767	236			4,003	
1.元金	3,256	2,944	312			3,256	
				(他) 一般会計繰入金		3,256	
2.利子	747	823	76			747	
				(他) 一般会計繰入金		747	
4 諸支出金	1	1	0	1			
1 繰出金	1	1	0	1			

(単位：千円)

節		金額	説明
区	分		
2.給料		1,820	1 職員人件費 3,848
3.職員手当等		1,162	1 一般職人件費 3,848
4.共済費		591	2 浄化槽事務費 216
9.旅費		170	1 旅費 170
11.需用費		25	2 印刷製本費 15
12.役務費		1	3 通信運搬費 1
19.負担金補助及交付金		295	4 その他事務費 30
11.需用費		192	1 浄化槽運営事業費 5,622
12.役務費		89	1 浄化槽施設管理経費 5,622
13.委託料		2,094	(新)浄化槽整備工事(5人槽)
14.使用料及賃借料		5	
15.工事請負費		3,042	
18.備品購入費		200	
			廃目
23.償還金利子及割引料		3,256	1 地方債償還元金 3,256
			1 財政投融资資金 3,256
23.償還金利子及割引料		747	1 地方債償還利子 747
			1 財政投融资資金 747



(単位：千円)

節		説明
区 分	金 額	
28 繰出金	1	1 一般会計繰出金 1 一般会計繰出金 1
		1 予備費 1,000 1 予備費 1,000

## 第2 給与費明細書

### 1. 一般職

#### (1) 総括

(単位:千円)

区分	職員数 (人)	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員手当等	計			
本年度	2		7,280	4,649	11,929	2,364	14,293	負担金 1,098 (1,072)
前年度	2		7,112	4,891	12,003	2,356	14,359	
比較	0	0	168	△ 242	△ 74	8	△ 66	

職員手当等の内訳	区分	扶養手当	超過勤務手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	特殊作業手当	合計
	本年度	312	1,366	1,644	1,075	240	12	4,649
	前年度	312	1,726	1,610	991	240	12	4,891
	比較	0	△ 360	34	84	0	0	△ 242

\* 上記給与費を下水道事業特別会計と分担し計上

浄化槽事業特別会計計上額

給料	職員手当等	計	共済費	合計	備考
1,820	1,162	2,982	591	3,573	負担金 275



## (2) 給料及び職員手当等の増減額の明細

(単位:千円)

区 分	増減額	増減額の増減事由別内訳	説 明	備 考	
給 料	168	1. 給与改定に伴う増減分	0	29年度給与改定に伴う経費	給与改定の状況 29年度 改定率 0 % 実施時期
		2. 普通昇給に伴う増減分	168	29年度普通昇給に伴う経費	昇給別職員数 昇給期 職員数 4月 0人 7月 0人 10月 0人 1月 2人 延伸 0人
		3. その他の増減分	0	その他	職員の異動状況 本年度 2人 前年度 2人 増減 0人
職員手当等	△ 242	1. 制度改正に伴う増減分	0		
		2. その他の増減分	△ 242	扶養手当 0 超過勤務手当 △ 360 期末手当 34 勤勉手当 84 児童手当 0 特殊作業手当 0	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

(単位:円、歳)

区 分		一般行政職
平成29年1月1日現在	平均給料月額	294,000
	平均給与月額	376,630
	平均年齢	38
平成28年1月1日現在	平均給料月額	286,100
	平均給与月額	360,773
	平均年齢	37

イ 初任給

(単位:円)

区 分	小笠原村	国
	一般行政職	一般行政職
高校卒	146,100	146,100
短大卒	158,800	158,800
大学卒	178,200	178,200

ウ 等級別職員数

(単位:人、%)

区 分	級	一般行政職	
		職員数	構成比
平成29年1月1日現在	5級	0	0.0
	4級	1	50.0
	3級	0	0.0
	2級	1	50.0
	1級	0	0.0
	計	2	100.0
	平成28年1月1日現在	5級	0
4級		1	50.0
3級		0	0
2級		0	0
1級		1	50.0
計		2	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区 分	職 務 内 容
一般行政職	5級 課長の職務又はこれに相当する職務
	4級 課長補佐の職務又はこれに相当する職務
	3級 係長及び主査の職務又はこれに相当する職務
	2級 主任の職務又はこれに相当する職務
	1級 定型的な業務を行う職務

エ 昇給

	区 分	合 計	職 種		
			一般行政職		
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	2	2		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	2	2		
	号給別内訳	2号給 (人)	0	0	
		4号給 (人)	2	2	
		6号給 (人)	0	0	
		8号給 (人)	0	0	
	比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	2	2		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	2	2		
	号給別内訳	1号給 (人)	0	0	
		3号給 (人)	2	2	
		5号給 (人)	0	0	
		7号給 (人)	0	0	
	比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		

オ 期末手当・勤勉手当

(単位:月)

区 分	支 給 月		支給率 (月分)	職制上の段階職務の級等による加算措置	備 考
	6 月	12 月			
本年度	2.075	2.225	4.30	有	
前年度	2.025	2.275	4.30	有	
国	2.075	2.225	4.30	有	

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当(平成29年1月1日現在)

(単位:月)

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最 高 限 度	その他の加算措置等	備 考
支給率等	23.50	31.50	45.00	45.00	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)	
国の制度 (支給率)	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)	

キ 地域手当(平成29年1月1日現在)

ク 特殊勤務手当

(単位:%)

支給対象地域	全 域
支 給 率	20%(派遣職も同様)
支給対象職員数	0人(うち派遣職0)
国 の 制 度	地域区分により 20.0~0%

区 分	全 職 種	一般行政職
給料総額に対する比率	0.1	0.1
支給対象職員の比率 (平成29年1月1日現在)	100.0	100.0
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	特殊作業手当	

ケ その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	異	※交通機関利用者 1か月あたりの支給額限度 村 30,000円 国 55,000円

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び  
当該年度末における現在高に関する調書

(単位:千円)

区 分	前 前 年 度 末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高	当該年度中増減見込額		当 該 年 度 末 現 在 高
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 償 還 見 込 額	
1 普通債	21,061	21,712	0	1,214	20,498
2 財源対策債	31,835	31,340	0	2,042	29,298
合 計	52,896	53,052	0	3,256	49,796